

報告事項 3

令和7年度使用県立中学校教科用図書採択結果について

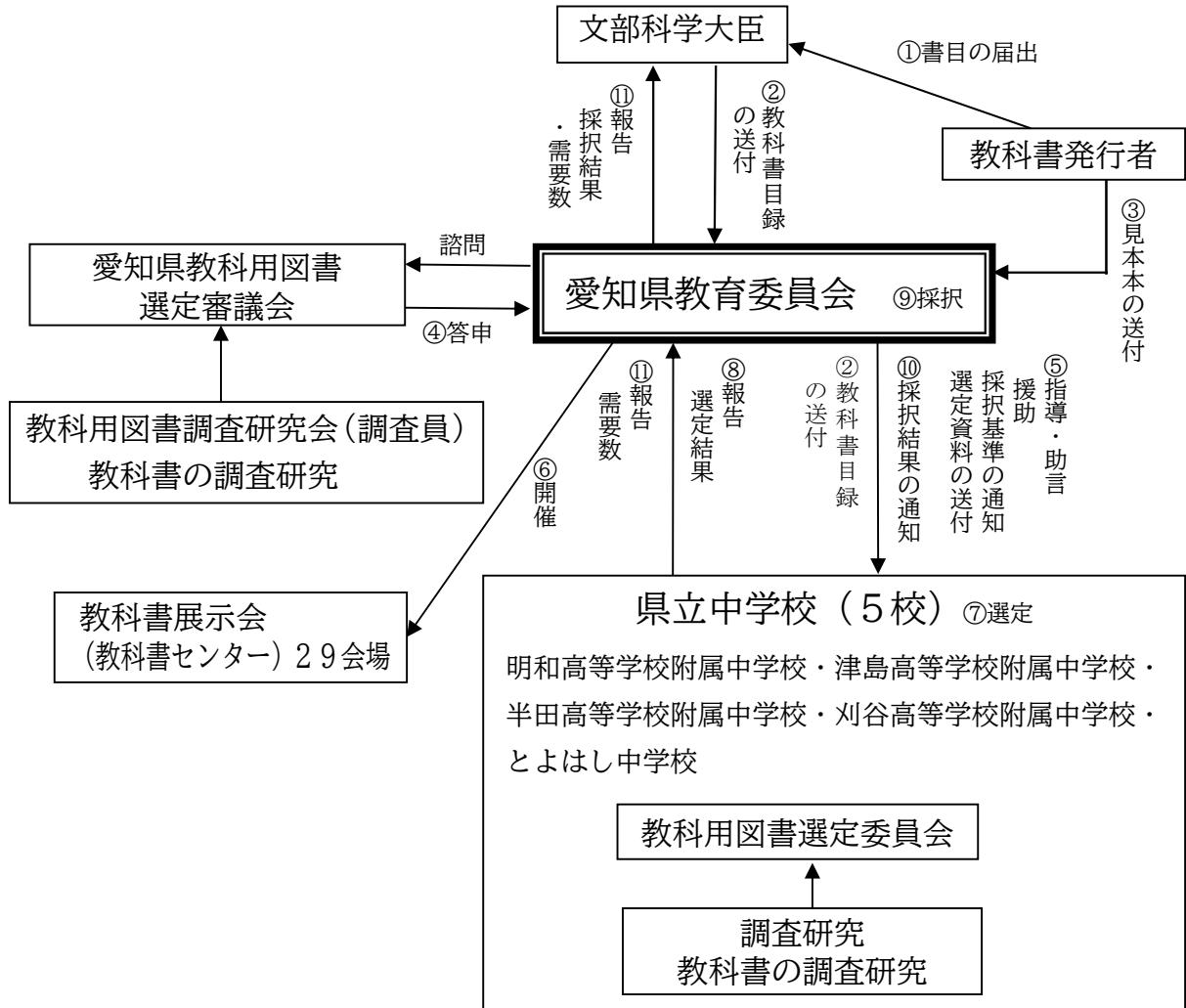
このことについて、別紙資料に基づき報告します。

令和6年9月5日

あいちの学び推進課

県立中学校用教科書採択の仕組み

愛知県教育委員会



令和7年度使用県立中学校（中高一貫校）教科用図書採択決定までの経過

月 日	曜	関係事務等
5月13日	月	愛知県教育委員会より各校へ見本送付
6月28日	金	愛知県教育委員会より各校へ選定・採択関係資料を送付 ◇令和7年度使用中学校用教科書「選定資料」 ◇令和7年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準
7月 上旬 ～ 7月 中旬		各校（明和、津島、半田、刈谷の4校）、教科用図書選定委員の委嘱・任命 各校にて第1回教科用図書選定委員会 開催（書面開催） ◇各校、調査員の委嘱・任命
↓		調査員による調査・研究
7月 下旬 ～ 8月 上旬		各校にて第2回教科用図書選定委員会 開催（教科書展示会期間終了後）
8月16日	金	各校より愛知県教育委員会事務局へ選定結果の報告 ◇選定教科書一覧、選定理由書を提出
8月27日		採択決定
9月 上旬		愛知県教育委員会事務局へ教科書需要数の報告 各校へ採択決定通知を送付 令和7年度使用教科用図書の採択結果をあいちの学び推進課HPで公表

県立中学校(中高一貫校)において令和7年度から使用する中学校用教科用図書の採択に関する実施要綱

1 目的

この要綱は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律(昭和 38 年法律第 182 号)第 13 条第2項及び第3項の規定に基づき、県立中学校(中高一貫校)において令和7年度から使用する中学校用教科用図書(以下「教科用図書」という。)の公正かつ適正な採択のための組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものである。

2 教科用図書の調査研究

- (1) 附属中学校を開校予定の県立高等学校長(以下「校長」という。)は、教科用図書に関する専門的な調査研究を行うため、開校準備員のうちから調査員を任命すること。
- (2) 調査員は、各校で開催される調査委員会で慎重に調査研究及び協議を重ね、その結果を、3(1)に定める教科用図書を選定させるための委員会(以下「選定委員会」という。)に報告すること。
- (3) 調査研究に当たっては、発行者から送付される全ての教科書見本について、学習指導要領の目標や内容、学校の教育目標や地域の実態等を踏まえ、発行者が作成する「教科書編修趣意書」及び愛知県教育委員会が作成する令和7年度使用中学校用教科書選定資料を参考として行うこと。
- (4) 校長は、選定委員会における協議経過等を明確にしておくため、議事録等を作成し、整備させること。

3 教科用図書の選定

- (1) 校長は、規約等を定め、選定委員会を主宰すること。
- (2) 選定委員会の委員は、教科用図書の専門的な調査研究の必要性や保護者の参画促進などの観点から、地域の実情に応じて次に掲げる者のうちから構成すること。なお、委員の委嘱に当たっては、採択の公正確保に疑義が生じることのないよう、慎重な配慮のもとに行うこと。
 - ア 附属中学校を開校予定の県立高等学校の管理職
 - イ 附属中学校を開校予定の県立高等学校の教員代表
 - ウ 域内の学識経験者
 - エ 域内の保護者代表
 - オ 愛知県教育委員会指導主事
- (3) 選定委員会の委員の定数は7人以内とすること。
- (4) 校長は、選定委員会の円滑な運営に資するとともに、責任を明確にする観点から、選定委員会に必要な役員を置くこと。
- (5) 校長は、選定委員会に、教科用図書に関する専門的な調査研究に基づき、教科用図書を選定させ、報告させること。
- (6) 校長は、選定委員会の協議内容を基に、別記様式1及び別記様式2により、愛知県教育委員会に選定報告を行うこと。

4 教科用図書の採択

愛知県教育委員会は、校長から報告される選定結果を検討し、令和7年度県立学校教科用図書について、各校で種目ごとに1種の教科用図書の採択を行うものとする。

5 その他

この要綱に定めるもののほか、教科用図書の採択に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和6年6月27日から施行する。

令和7年度使用県立とよはし中学校教科用図書採択決定までの経過

月 日	曜	関係事務等
5月13日	月	愛知県教育委員会から選定委員会事務局へ見本送付
6月4日	火	愛知県教育委員会から選定・採択関係資料を送付 ◇令和7年度使用中学校用教科書「選定資料」 ◇令和7年度使用義務教育諸学校教科用図書の採択基準
6月6日	木	教科用図書選定委員の委嘱 第1回教科用図書選定委員会 開催
↓		委員による調査・研究
8月9日	金	第2回教科用図書選定委員会 開催
8月21日	水	愛知県教育委員会へ選定結果の報告 ◇選定教科書一覧、選定理由書を提出
8月27日		採択決定
9月上旬		愛知県教育委員会へ教科書需要数の報告 採択決定通知を送付 令和7年度使用教科用図書の採択結果をあいちの学び推進課HPで公表

県立夜間中学において令和7年度から使用する中学校用教科用図書の採択に関する実施要綱

1 目的

この要綱は、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律(昭和 38 年法律第 182 号)第 13 条第2項の規定に基づき、県立夜間中学において令和7年度から使用する中学校用教科用図書(以下「教科用図書」という。)の公正かつ適正な採択のための組織及び運営に関し、必要な事項を定めるものである。

2 教科用図書の調査選定

- (1) 教科用図書の選定に当たっては、教科用図書を選定させるための委員会(以下「選定委員会」という。)を開催する。選定委員会の開催にあたっては、別に定める。
- (2) 委員は、教科用図書の専門的な調査研究の必要性などの観点から、次に掲げる者のうちから構成する。なお、委嘱又は選任に当たっては、採択の公正確保に疑義が生じることのないよう、慎重な配慮のもとに行う。
 - ア 夜間中学を設置する高等学校の管理職
 - イ 愛知県教育委員会指導主事
- (3) 委員は、各自で慎重に調査研究を重ね、その結果を選定委員会に報告する。
- (4) 調査研究に当たっては、発行者から送付される全ての教科書見本について、学習指導要領の目標や内容、学校の教育目標や地域の実態等を踏まえ、発行者が作成する「教科書編修趣意書」及び愛知県教育委員会が作成する令和7年度使用中学校用教科書選定資料(以下「選定資料」という。)を参考として行う。
- (5) 教科用図書の選定は、2(3)の報告及び選定資料を踏まえ、選定委員会において協議の上決する。
- (6) 委員長は、選定委員会における協議経過等を明確にしておくため、議事録等を作成し、整備させる。
- (7) 選定委員会は、愛知県教育委員会に選定報告を行う。

3 教科用図書の採択

愛知県教育委員会は、選定委員会から報告される選定結果を検討し、令和7年度県立学校教科用図書について、種目ごとに1種の教科用図書の採択を行うものとする。

4 その他

この要綱に定めるもののほか、教科用図書の採択に関して必要な事項が生じた場合は、別に定めることとする。

附 則

この要綱は、6月3日から施行する。

令和7年度使用 県立中学校教科用図書採択状況

種 目 \ 学 校	明和	津島	半田	刈谷	とよはし
国 語	東 書	三省堂	光 村	光 村	光 村
書 写	光 村	三省堂	教 出	光 村	教 出
社会（地理）	帝 国	帝 国	日 文	東 書	東 書
社会（歴史）	帝 国	帝 国	日 文	東 書	東 書
社会（公民）	帝 国	帝 国	日 文	東 書	東 書
地 図	帝 国	帝 国	帝 国	帝 国	帝 国
数 学	数 研	東 書	東 書	学 図	啓林館
理 科	啓林館	東 書	啓林館	啓林館	東 書
音楽（一般）	教 芸	教 出	教 芸	教 芸	教 芸
音楽（器楽）	教 芸	教 出	教 出	教 出	教 芸
美 術	日 文	光 村	日 文	日 文	光 村
保健体育	学 研	学 研	東 書	大修館	東 書
技術分野	東 書	東 書	東 書	東 書	開隆堂
家庭分野	開隆堂	東 書	開隆堂	開隆堂	開隆堂
英 語	東 書	光 村	東 書	東 書	東 書
道 徳	光 村	光 村	日 文	光 村	光 村
国語（小学校）					東 書